

## バイオサイエンス学科 学会発表

【発表者について】アンダーラインは本学教員、研究員および技術職員、○は発表者、※は大学院生、卒研生または卒業生

学会名	日本生化学会関東支部例会
演題名	自閉スペクトラム症関連分子SHANK3の脳内発現解析
発表者	○ <u>田代真之</u> ※、 <u>中谷知音</u> ※、 <u>野中彩加</u> ※、 <u>伊藤麻衣</u> ※、 <u>村上浩子</u> 、 <u>和賀央子</u> 、 <u>内野茂夫</u>
内容	2016年6月11日に、自治医科大学において日本生化学会関東支部例会が開催され、大学院生および卒研生（一部）が参加した。発表は、田代（大学院生M1）が昨年度の卒業研究（田代、中谷、野中）の内容を中心に、新たな解析結果も加えポスターにて発表した。発表内容は、自閉スペクトラム症関連分子であるSHANK3について、遺伝子改変技術を用いて作製した発現可視化マウスにおける脳内発現を解析したものである。本マウスは内野研で作製したオリジナルのマウスであり、その成果は世界で初めての結果である。
関連画像	